



# 第162回 定時株主総会

2026年6月26日

株式会社トクヤマ

# 事業の経過およびその成果

---

## 世界経済

ウクライナ情勢の長期化をはじめとする地政学リスクの高まりや、米国の関税政策などにより国際貿易における不透明感に加え、中東地域の紛争により原油などの原燃料のサプライチェーンに危機的状況が生じ、不安定な状況が続いている。

## 日本経済

企業の設備投資および賃上げの動きは継続されたものの、物価高や金利上昇の影響等により、景気回復は限定的。

# 連結損益計算書

	当 期	前期比
売上高	3,494億円	1.9%増
営業利益	370億円	23.5%増
経常利益	382億円	29.1%増
親会社株主に帰属する 当期純利益	222億円	5.1%減

# セグメント別の概況

- 化成品セグメント
- セメントセグメント
- 電子先端材料セグメント
- ライフサイエンスセグメント
- 環境事業セグメント

## 当期の概況

### 苛性ソーダ

輸出数量が減少したこと  
等により、減益。

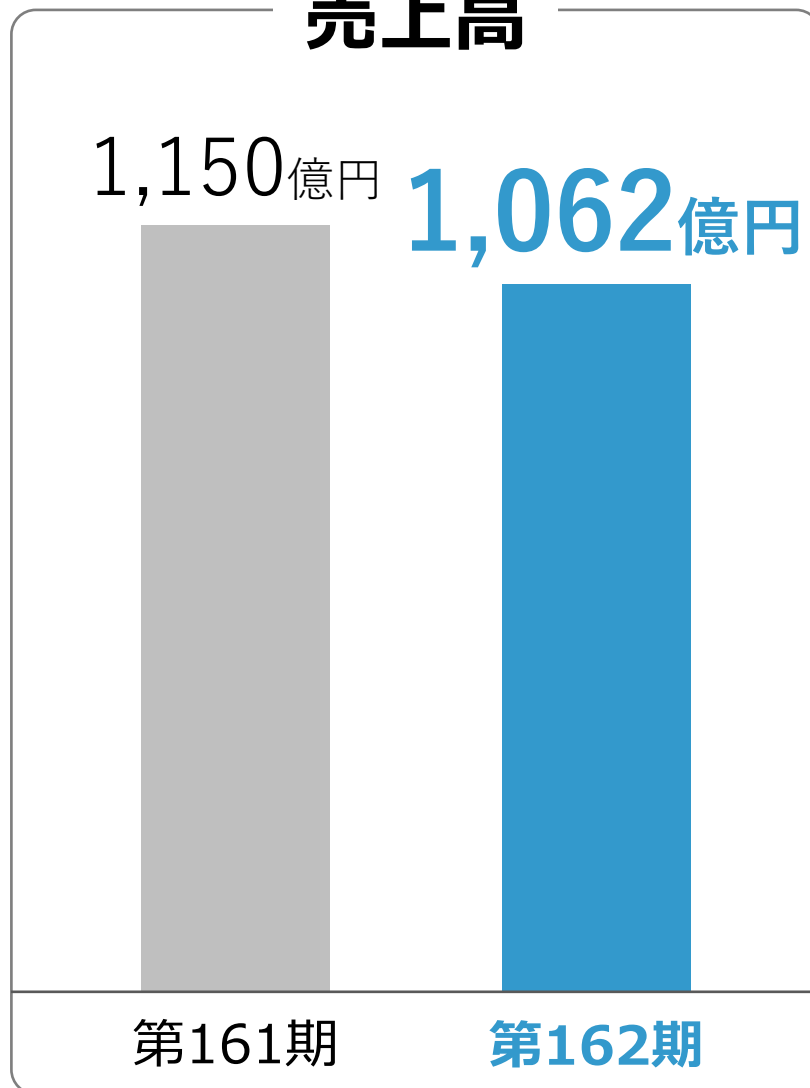
### 塩化ビニルモノマー 塩化ビニル樹脂

塩化ビニルモノマーの  
海外市況が下落したこと等  
により、減益。

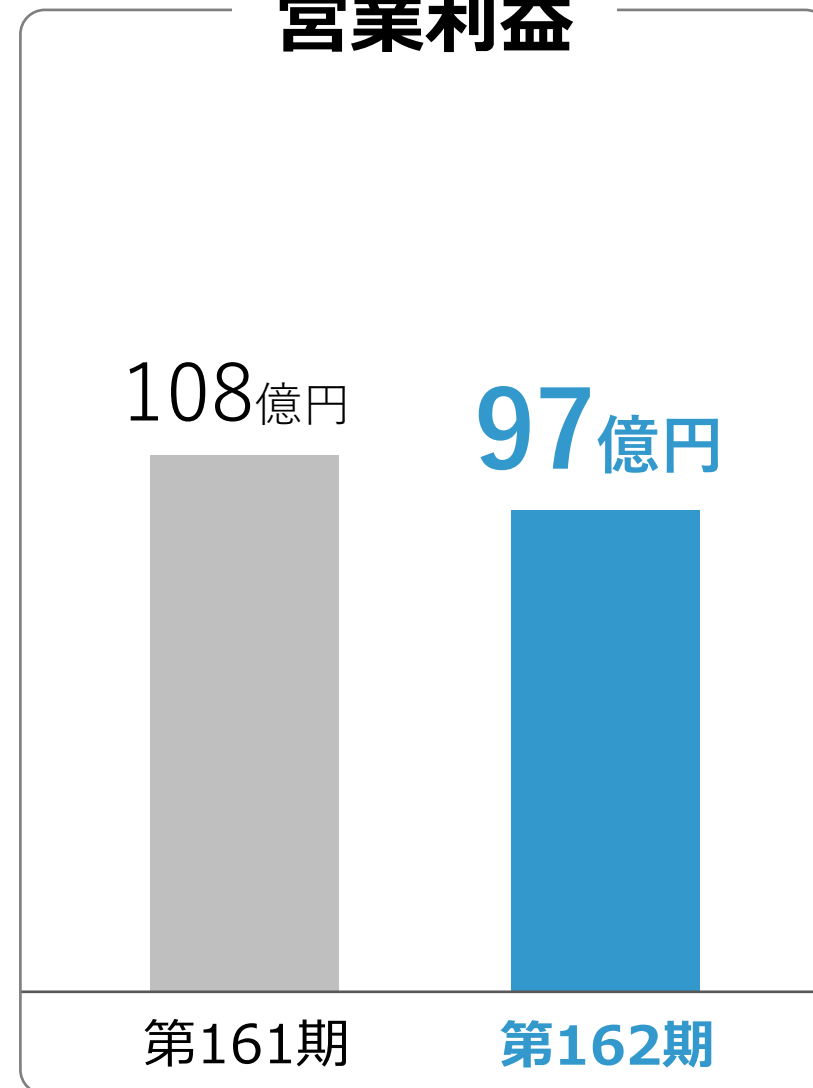
### ソーダ灰 塩化カルシウム

販売数量が減少したこと、  
および物流費の増加等により、  
減益。

## 売上高



## 営業利益

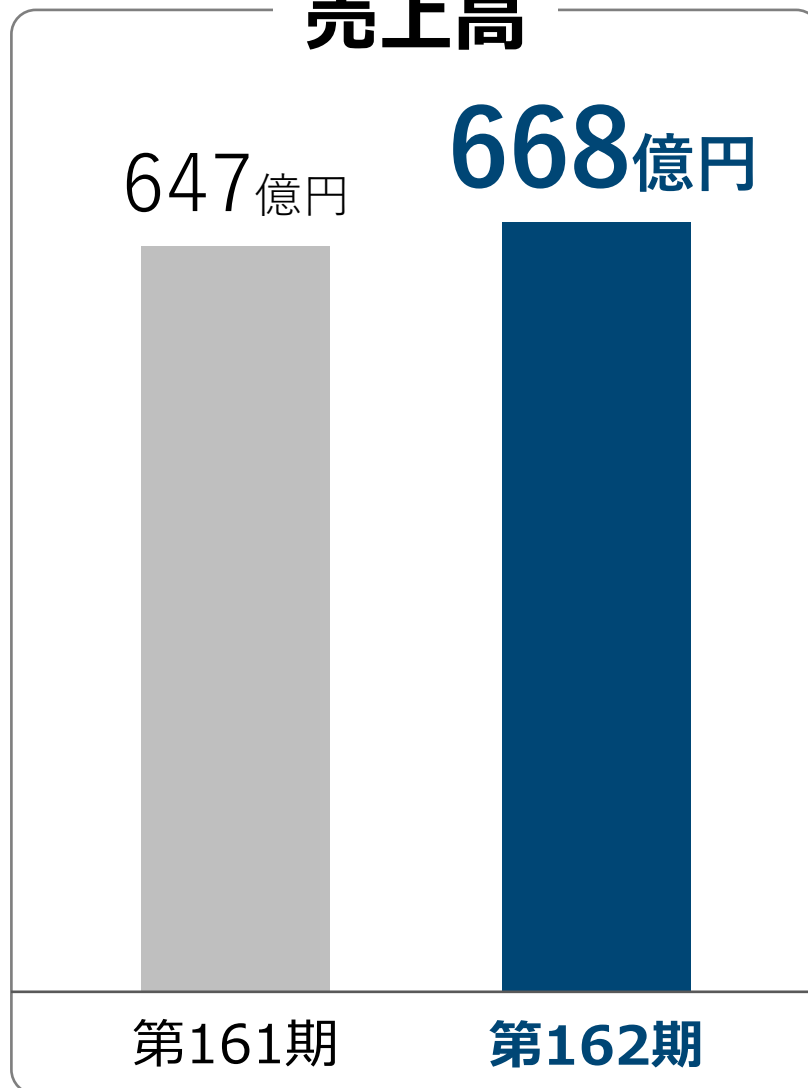


## 当期の概況

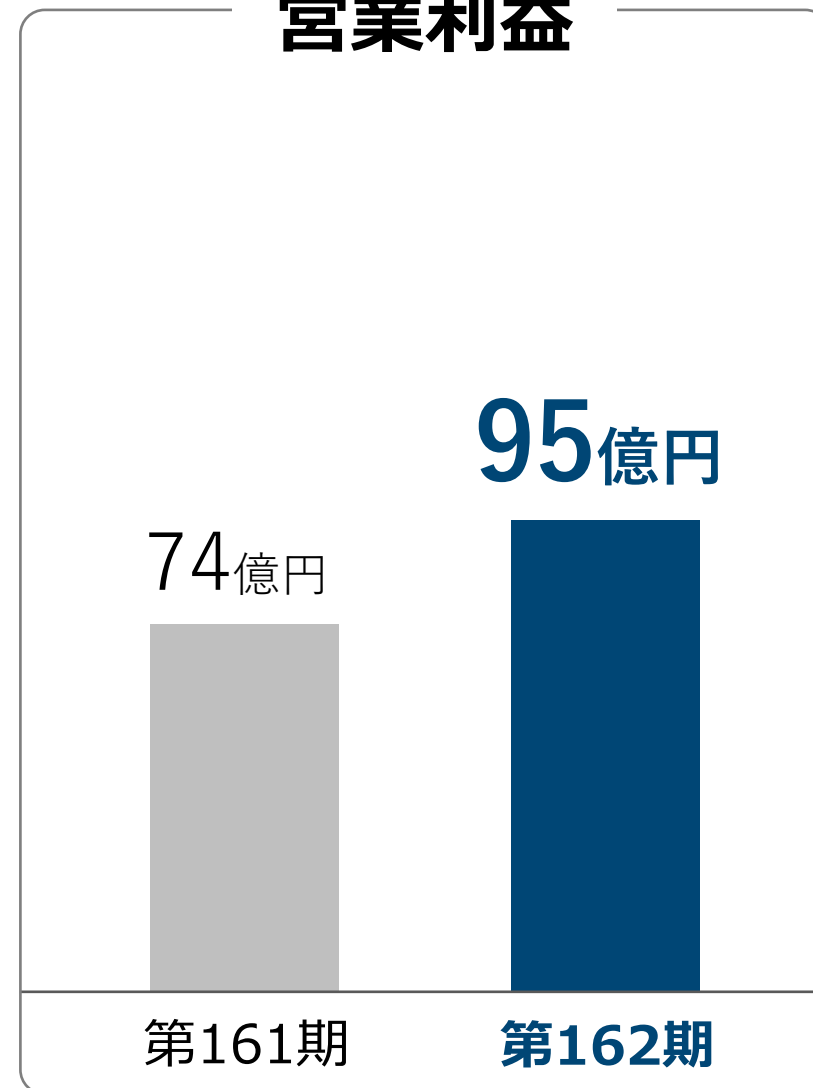
### セメント

国内出荷が前期比で減少したものの、国内の販売価格改定を進めたこと、および製造コストの改善等により、増益。

## 売上高



## 営業利益



## 当期の概況

### 多結晶シリコン

製造コストの改善や、製品ミックスの変動等により、増益。

### ICケミカル

電子工業用高純度イソプロピルアルコールの販売数量が増加したこと等により、増益。

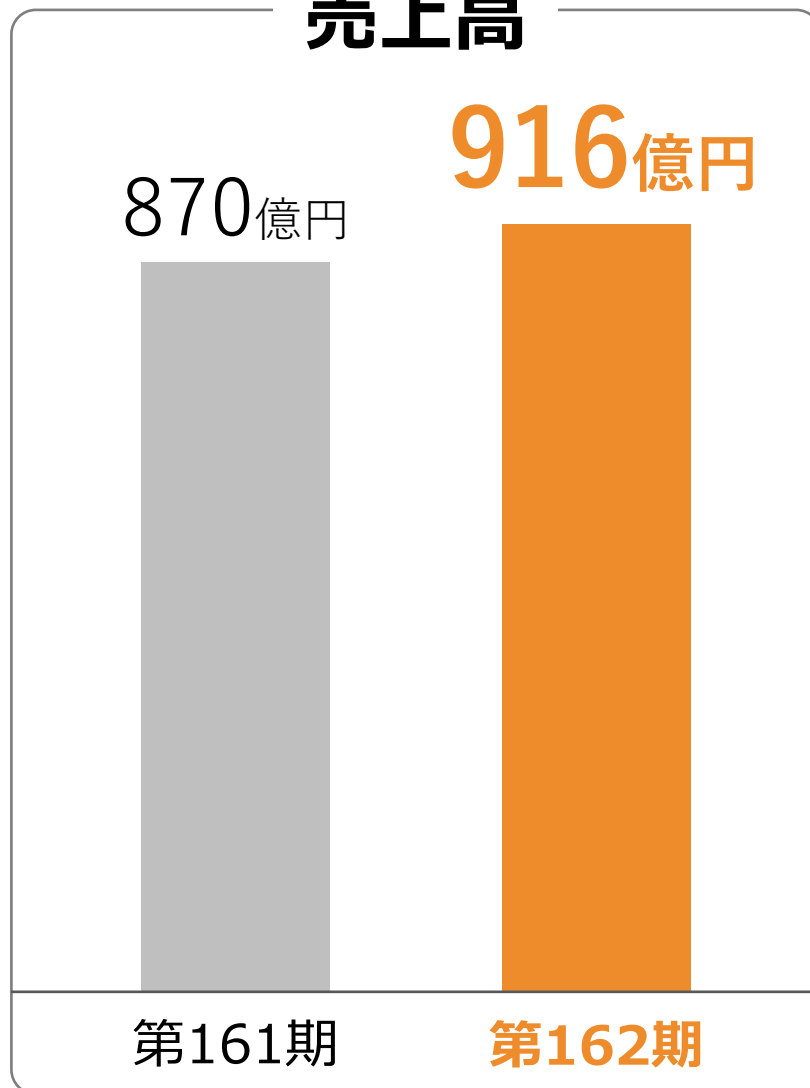
### 乾式シリカ

販売数量が堅調に推移したことや徳山化工(浙江)有限公司における製造コストの低減等により、増益。

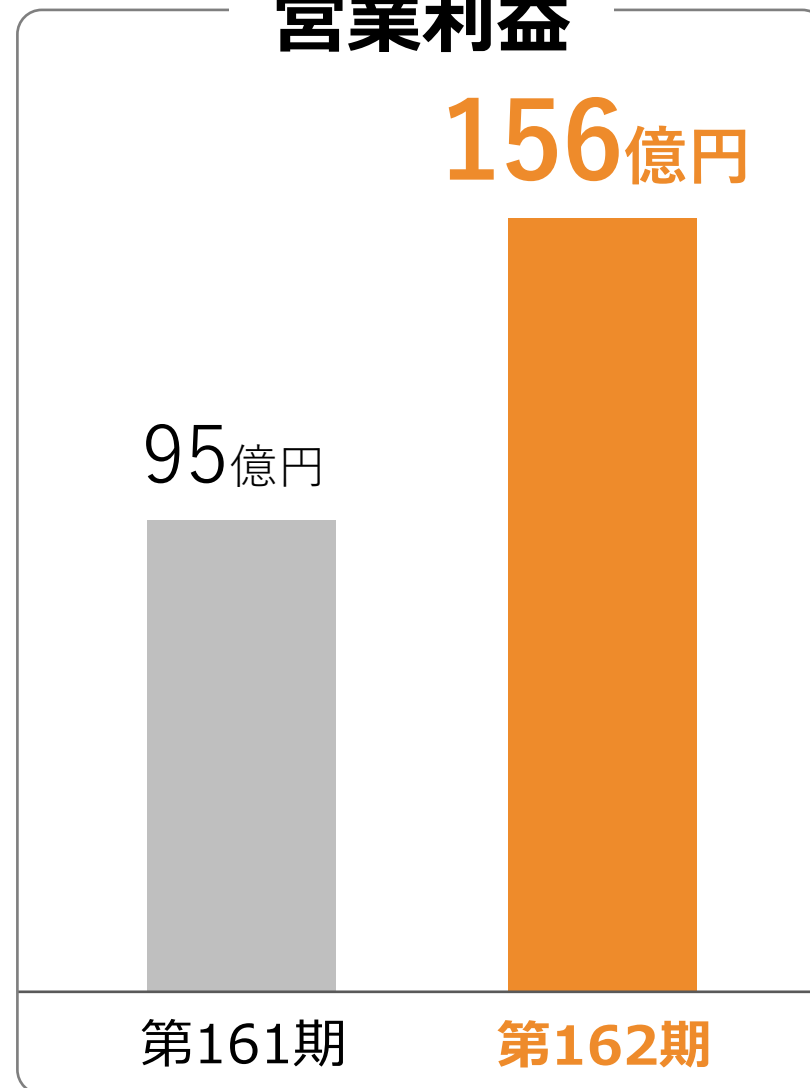
### 放熱材

半導体製造装置向けを中心に販売数量が増加したこと等により、増益。

## 売上高



## 営業利益



### 当期の概況

#### 歯科器材

海外向けの出荷が増加したこと等により、増益。

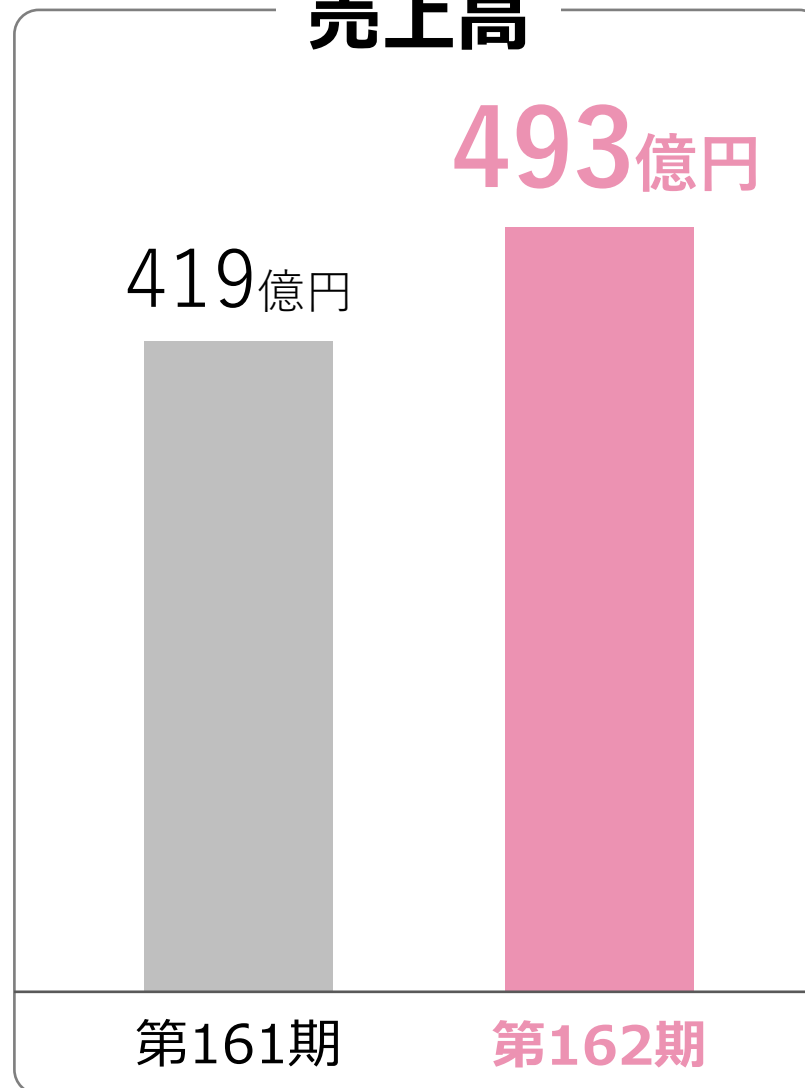
#### 診断

トクヤマライフサイエンスグループを新規連結。それにともなうのれん償却費発生

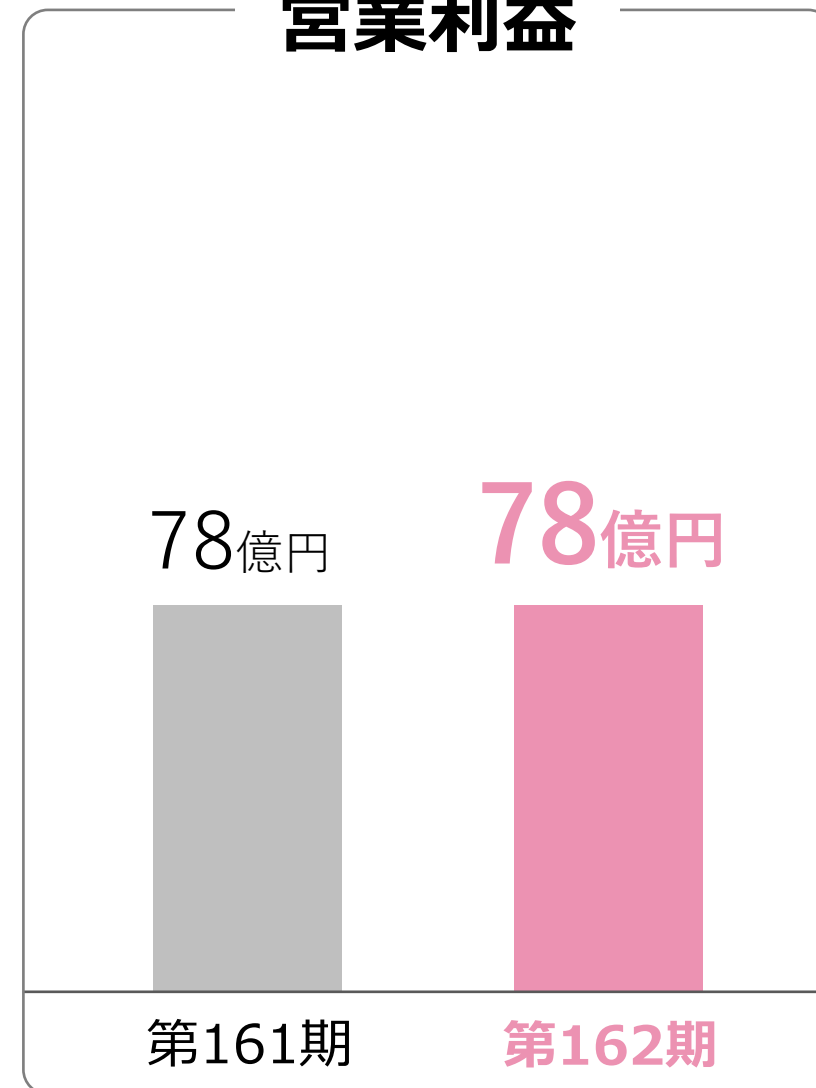
#### プラスチックレンズ関連材料

前期並みの業績。

### 売上高



### 営業利益



### 当期の概況

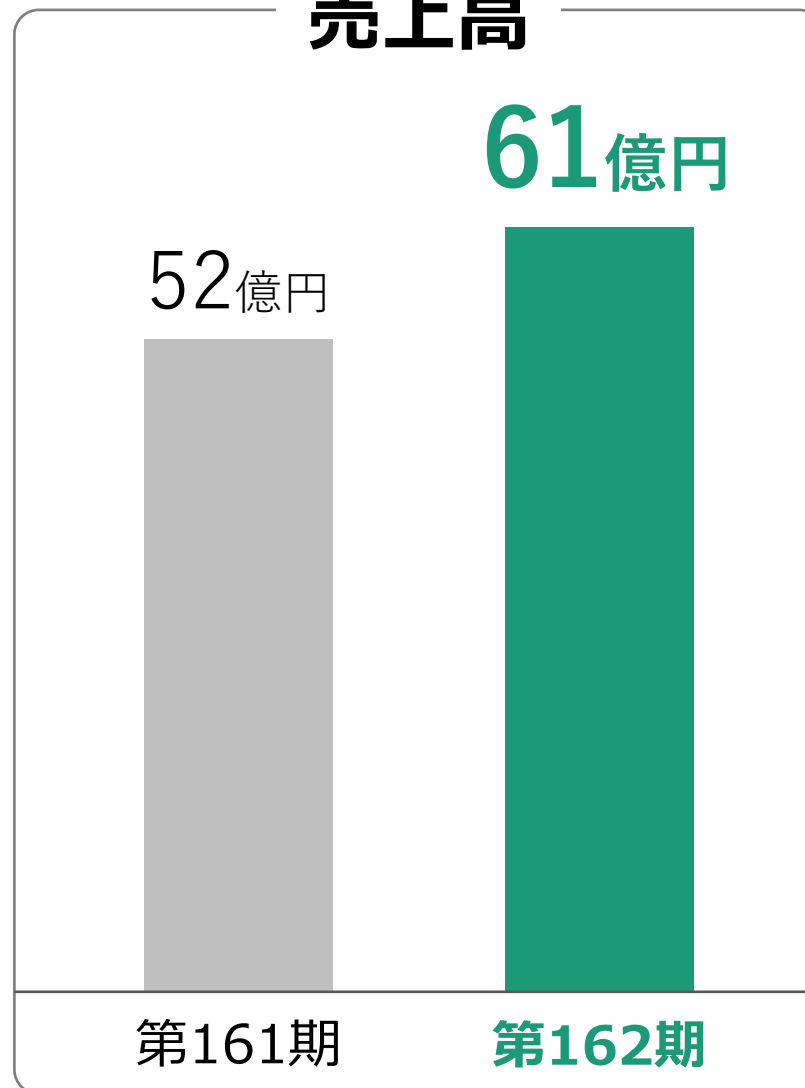
#### イオン交換膜

膜および装置の出荷が増加したこと等により、増益。

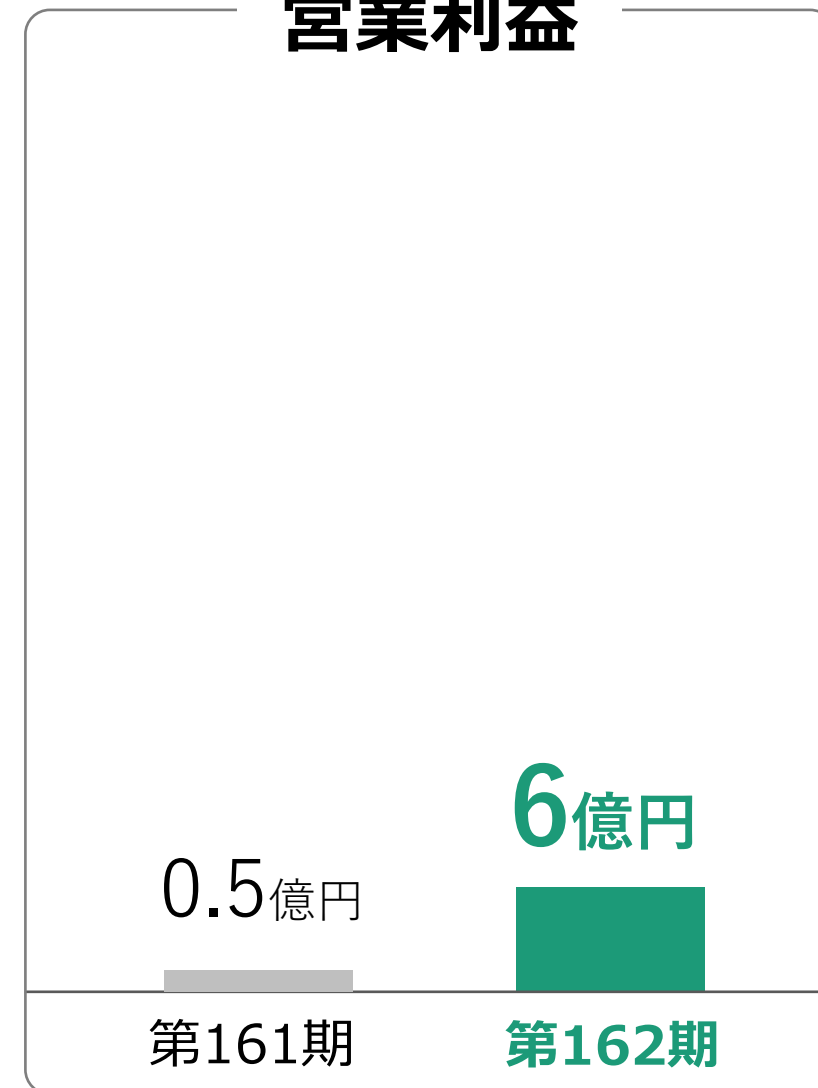
#### 廃石膏ボードリサイクル

廃石膏ボード収集が堅調に推移し、増益。

### 売上高



### 営業利益



# 連結貸借対照表



# 対処すべき課題

---

## 成長事業

 電子

2025年度実績：25%

 健康

2025年度実績：14%

 環境

2025年度実績：2%

## 伝統事業

 化成品

2025年度実績：29%

 セメント

2025年度実績：18%



連結売上高比率**41%**

(2030年度には60%以上を目指す)

安定的に収益を確保

# マレーシアに韓国OCIグループと 半導体用多結晶シリコンの半製品の 共同生産を目的とした会社設立

ベトナムに建設中の  
製造販売拠点と連携することで  
将来の半導体市場拡大に伴う、  
多結晶シリコンの需要増加を見据え、  
半導体用多結晶シリコンの  
生産・供給体制の構築を推進していく。



# 体外診断用医薬品事業 および 体外診断用医薬品材料事業を取得

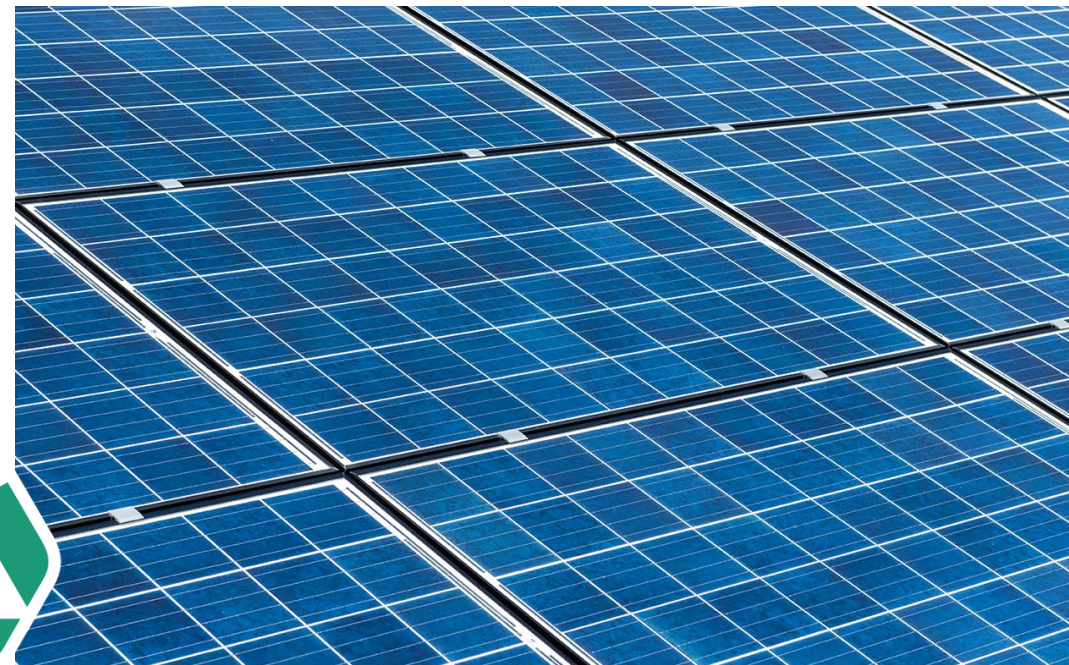
体外診断分野、  
さらには生化学分野への  
展開に向けた足がかり



## 太陽光パネルリサイクルの取り組みとして 「使用済太陽光パネル資源循環推進・ 北海道コンソーシアム」に参画

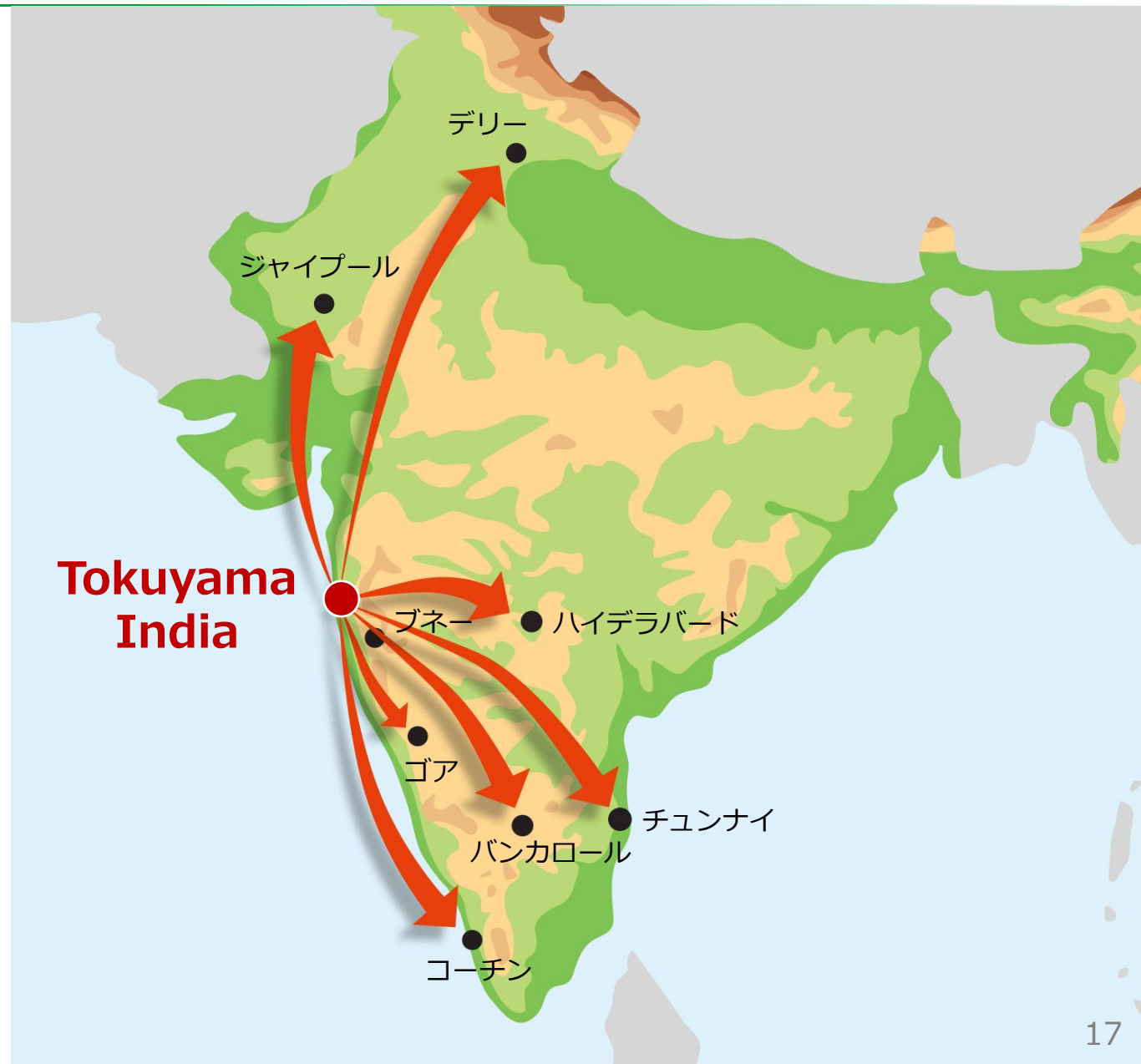
NEDOと共同研究をしていた

「太陽光パネル低温熱分解リサイクル技術」を  
活用した事業の実現に向けて取り組みを強化。



# インドに販売子会社設立

「**電子**」・「**健康**」・「**環境**」  
マーケティングや  
製品販売を積極的に進め、  
企業価値のさらなる  
向上を目指す



## セメント・固化材の国内販売事業 および一部連結子会社の譲渡を決定

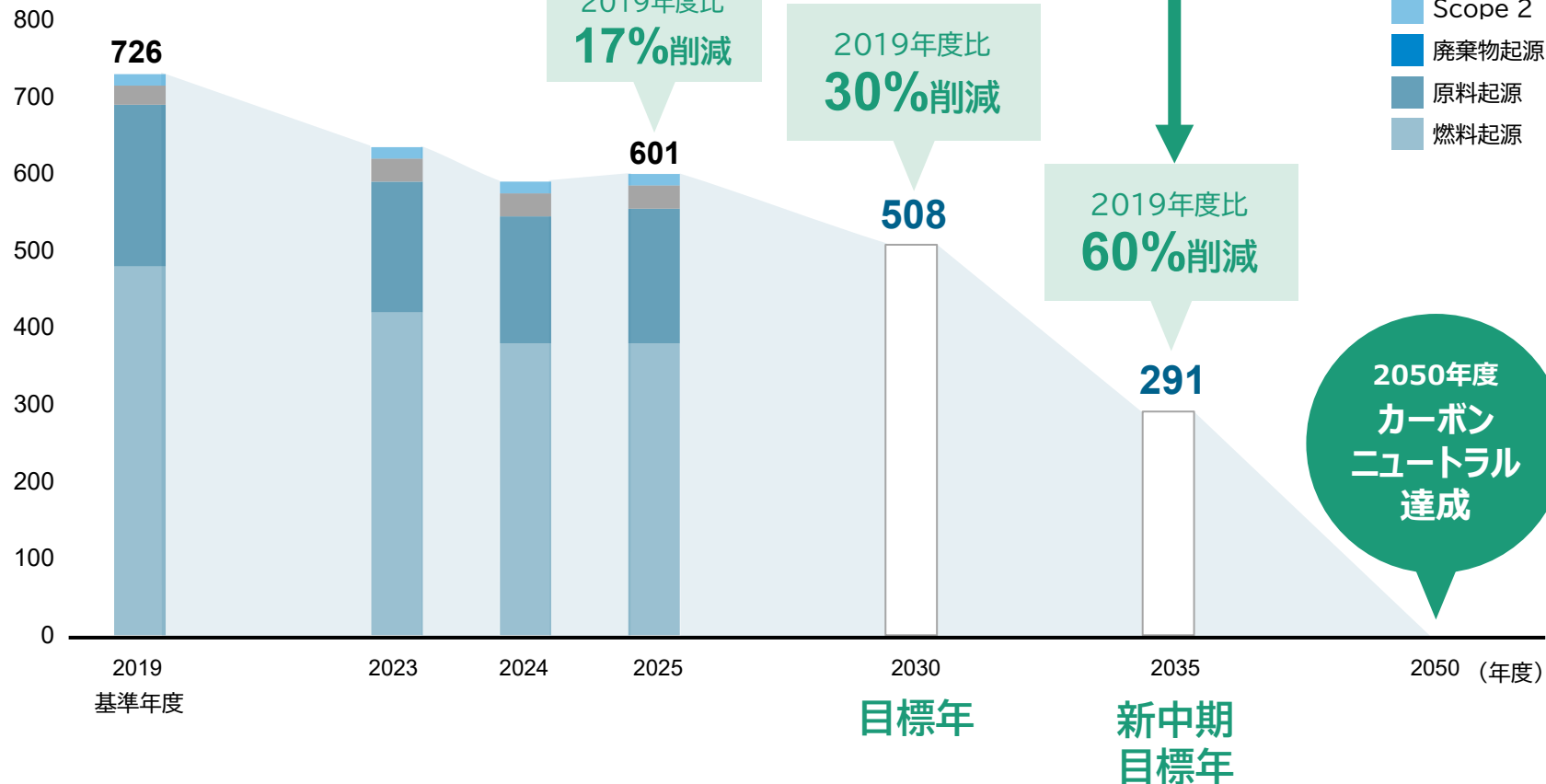
創出したキャッシュを、  
成長事業や次代を担う新規事業創出のために投資し、  
当社グループのさらなる成長と価値向上に貢献



## 目標：2050年度カーボンニュートラル達成

GHG排出量 (Scope 1, 2) 中長期削減目標

(万トン-CO<sub>2</sub>e)



温室効果ガス  
GHG排出量

2035年度に  
**60%削減**  
Scope1、2 (2019年度比)

## 存在意義

化学を礎に、環境と調和した幸せな未来を顧客と共に創造する

## トクヤマのマテリアリティ

環境	地球温暖化防止への貢献	社会	地域社会との共存、連携、貢献
	環境保全		CSR調達の推進
保安防災	無事故・無災害		人材育成
技術・品質	社会課題解決型製品・技術の開発		多様性（ダイバーシティ）と働きがいの重視
	化学品管理・製品安全の強化		心と体の健康推進

「心と体の健康推進」  
への  
取り組み



健康経営優良法人「ホワイト500」  
5年連続で認定

「ESG」への  
取り組み



FTSE Blossom Japan Index  
引き続き選定



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index  
引き続き選定



サプライヤーエンゲージメントリーダー  
引き続き選定

# 中期経営計画2030

---

基本的な考えは踏襲しながら、  
当社がおかれている環境の変化や  
課題を踏まえアップデート

コーポレートスローガン

もっと未来の人のために

**Mission**  
経営理念

存在意義

化学を礎に、環境と調和した  
幸せな未来を顧客と共に創造する

**Vision**  
経営方針

ありたい姿

- 顧客起点のマーケティングから始める価値創造型企業 update
- 独自の強みを磨き、活かし、新領域に挑み続ける企業
- 社員と家族が健康で自分の仕事と会社に誇りを持てる企業
- 世界中の地域・社会の人々との繋がりを大切にする企業

**Values**  
行動指針

価値観

- 顧客満足が利益の源泉
- 目線はより広くより高く
- 前任を超える人材たれ
- 誠実、根気、遊び心。そして勇気

当社のありたい姿の実現に必要な要素を抽出し、経営上の重要課題としてマテリアリティを再定義

## トクヤマのありたい姿



顧客起点のマーケティングから始める  
価値創造型企業



独自の強みを磨き、活かし、  
新領域に挑み続ける企業



社員と家族が健康で自分の仕事と  
会社に誇りを持てる企業



世界中の地域・社会の人々との  
繋がりを大切にする企業



## マテリアリティ

## 関連するありたい姿

事業ポートフォリオの変革



顧客との創発による事業・製品創出



オペレーショナル・エクセレンスの追求



地球環境問題への責任と挑戦



ガバナンス&レジリエンスの強化



人的資本の活用



# 中期経営計画2030

	2025年度実績	2030年度目標
売上高	<b>3,494億円</b>	<b>4,075億円</b>
営業利益	<b>370億円</b>	<b>570億円</b>
営業利益率	<b>10.6%</b>	<b>14.0%</b>
DOE (株主資本配当率)	<b>3.3%</b>	<b>4.0%</b>

電子先端材料およびライフサイエンス  
↳ 大幅増益目指す

化成品  
↳ 収益維持

環境事業  
↳ 安定操業

セメント  
↳ 2028年度をめどに製造停止を検討

2030年度の前提条件  
為替) 150円/USD  
国産ナフサ) 63,000円/kl

# 決議事項

---

## 第1号議案

---

# 剰余金の処分の件

# 配当金について

	前期	当期
中間	50円	60円
期末	50円	60円
年間合計	100円	120円
剰余金の配当の効力が生じる日	2026年6月29日	

## 第2号議案

---

**取締役 7名選任の件**  
**(監査等委員である取締役を除く。)**

# 取締役候補者（監査等委員である取締役を除く。）

候補者番号

氏名

1

再任

横田 浩

2

再任

井上 智弘

3

再任

谷口 隆英

4

新任

長瀬 克己

候補者番号

氏名

5

新任

石塚 啓

6

新任

斉藤 史郎

7

新任

梶原 ゆみ子

# 取締役（監査等委員である取締役を除く。）



横田 浩



井上 智弘



谷口 隆英



長瀬 克己



石塚 啓



齊藤 史郎



梶原ゆみ子

## 第3号議案

---

**監査等委員である  
取締役 3 名選任の件**

# 監査等委員である取締役候補者

候補者番号 氏名

---

1 再任 **末岡 和正**

---

2 再任 **水本 伸子**

---

3 再任 **近藤 直生**

---

# 監査等委員である取締役



末岡 和正



水本 伸子



近藤 直生

## 第4号議案

---

# 監査等委員である取締役の 補欠者1名選任の件

氏名

---

新任

**三浦 聖爾**

---

# 監査等委員である取締役の補欠者



三浦 聖爾

## 第5号議案

---

# 取締役等に対する 業績連動型株式報酬等の 改定の件

	現行	改定案
本議案の対象となる 当社株式等の対象者	◎当社の取締役（監査等委員である取締役、非業務執行取締役、社外取締役 および国内非居住者を除く。） ◎当社の執行役員（国内非居住者を除く。）	
対象期間	2021年度～2025年度	2026年度～2030年度
当社が拠出する 金員の上限	1億2,000万円に 対象期間の年数を乗じた金額	2億6,000万円に 対象期間の年数を乗じた金額
取締役等に 交付等が行われる 当社株式等の数の上限	40,000ポイント（40,000株相当）に 対象期間の年数を乗じたポイント数に 相当する株式数	96,000ポイント（96,000株相当）に 対象期間の年数を乗じたポイント数に 相当する株式数
業績達成条件の内容	連結営業利益の累計額 その他の業績目標達成度に応じて、 0～150%の範囲で変動	連結営業利益率、 ROEの目標達成度に応じて、 0～150%の範囲で変動

詳細はwebサイト掲載の招集ご通知をご確認ください。

もっと未来の人のために

**TOKUYAMA** 